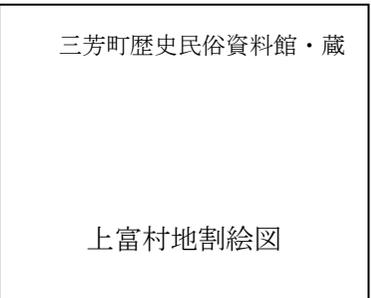


③ 三富新田

○空撮・三富新田



○古絵図



0 1・0 4・0 2・0 0

N 川越イモの主な産地は、

三芳町と所沢市にまたがる

三富新田です。

ここは今からおよそ300年前、川越藩主だった柳沢吉保の命によって開拓されました。

0 1・0 4・2 4・0 0

N 近隣の村々から入植した農家はおよそ180戸。

一戸あたり五町歩という大規模な開拓でした。

0 1・0 4・3 7・0 0

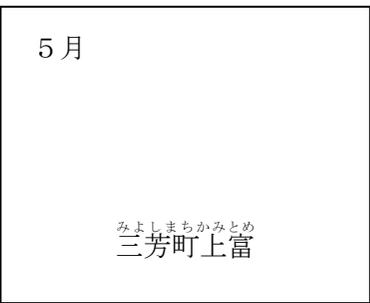
N 開拓を始めてからおよそ2年後、武蔵野台地に、

上富、中富、下富の新しい村が出来上がりました。

三富新田の誕生です。

④ 苗取りと苗やり	○雑木林から見える畑	○雑木林	○上富地区の畑俯瞰	○上富地区の畑パン
	<p>○雑木林から見える畑</p> <p>○雑木林</p> <p>○上富地区の畑俯瞰</p> <p>○上富地区の畑パン</p>	<p>0 1・0 5・4 6・0 0</p> <p>N 三富新田の農家にとって 雑木林はなくてはならないもの だったのです。</p>	<p>0 1・0 5・2 6・0 0</p> <p>N なかでも、雑木林は、 燃料の薪や堆肥の落ち葉を供給する 重要な役割を持っていました。 そのため、畑に匹敵するほどの 面積がありました。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <small>みよしまちかみとめ</small> 三芳町上富 </div> <p>0 1・0 5・1 3・0 0</p> <p>N 配分を受けた農家は、 道路側から屋敷、畑、雑木林の 順に土地を区分して使いました。</p>

○農家外観



01・06・08・15

N 5月、三芳町上富みよしまちかみとめの農家では
サツマイモの苗取りに
追われていました。

○苗取りロング



01・06・17・15

N 種イモから伸びた苗を抜き取る
伊東さん。
入植以来、12代目の開拓農家です。

○苗取りアツプ



01・06・31・00

N 伊東さんの苗床なえどこは昔からの
方法で作られています。

○苗取りの伊東さん

伊東さんの話
「堆肥を踏み込んで水と米ぬかを
使って発酵させることによって、

堆肥を踏み込んで水と若干の米ぬかを使って発酵させ、その発酵熱を発芽の促進に利用している

○苗さしロング



○苗さしアップ

○インタビュ―

江戸の庶民がサツマイモを食し
人糞が肥料として戻ってきた
雑木林からは薪が江戸に送られ
灰として戻ってきた

その発酵熱を発芽の促進に利用しているという形のものなんです」

01・06・57・00

N 伊東さんが作っているサツマイモはベニアズマなど7種類。

その中には、かつて

川越イモの代名詞だった

ベニアカという品種があります。

ここでは、

三芳町川越イモ振興会として

地域ぐるみでベニアカの保存に

力を入れています。

江戸時代から続く三富新田。

昔はここでどのような農業が

営まれていたのでしょうか。

伊東さんの話

「江戸の庶民がサツマイモを食して

生活の中で出た人糞が、こんど肥料

としてこちらに戻って来た。

やまの雑木林に関しては

薪として江戸に出荷されていた。

庶民が生活に使った灰が

肥料として戻って来た。

そうした循環が江戸時代にあった

ここでは落ち葉を堆肥に使い
燃やした灰は畑に還元する
雑木林と畑の間に循環があった

○苗さしアップ

そういう循環が一つ江戸時代にあった
わけです。
この地に置き換えてみれば、
落ち葉を堆肥に使ったり、それから、
燃やした灰は文字通りまた畑に還元す
る。これがこの林と畑の中で循環が
あった」

01・08・13・00

N 伊東さんたちは、

江戸時代から続く雑木林を
ヤマと呼び、大切に守って
来ました。

今も、冬に、ヤマの落ち葉を
集めて堆肥を作り、
サツマイモの栽培に活用して
います。

江戸時代の区割りでは、どうして
畑とヤマが同じ面積だったのだ
しょうか。

当時は自給自足の農業をしていた
土づくりのための雑木林だった

農家にとって雑木林は大事な資産
若い人びとも循環型農法を通して
堆肥づくりに取り組んでいる

○苗さしロング

伊東さんの話

「当時、

自給自足の農業をしていたわけですから
土づくりのために、堆肥を作るための
雑木林だったわけですね。ですから、
農家にとっては資産としての価値を成して
いたということが言えると思います。
今も、脈々と若い世代の人たちも
循環型農法を通して堆肥づくりに
一生懸命取り組んでいる姿があります」

01・09・10・00

N 伊東さんの苗さしは6月まで
続きます。